

# TOYOBO NOW



第166期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

## 株主のみなさまへ

## セグメント別業績の概要

### TOPICS

- ー 社有林「東洋紡 綾の森」が自然共生サイトに認定
- ー ラベル台紙のマテリアルリサイクルで資源循環
- ー 「プラチナくるみん」認定を初取得

## 業績・財務ハイライト

## 会社の概要・株式の状況

## 株主メモ

## EcoVadis社のサステナビリティ評価で「シルバー」を獲得

当社は、ESG関連の取組みの国際的な評価機関であるEcoVadis社（エコバディス、本社：フランス）のサステナビリティ評価において、総合スコアが上位25%に贈られる「シルバー」評価を獲得しました。

EcoVadis社は、175か国で10万社以上を評価しており、評価結果は欧米をはじめ多くの企業でサプライヤー選定条件に採用されています。

今後も適切なサプライチェーンマネジメントを推進するなどサステナブルな成長の実現に努めます。



# 株主のみなさまへ

代表取締役社長 兼 社長執行役員

竹内 郁夫



## 上半期業績について

当第2四半期連結累計期間（以下、「当期間」といいます。）における当社グループを取り巻く事業環境は、米国では金融引締め政策が続く中、堅調な消費と設備投資に支えられ、経済活動は回復基調を継続しましたが、中国では不動産市場の低迷、消費マインドの回復遅れにより、景気は減速傾向を強めました。一方、国内においては、コロナ禍からの経済の正常化に伴い、景気は緩やかに回復しました。今後、産油国の生産調整や地政学的リスクの高まりによる原燃料価格の上昇、日米金利差の拡大による円安の進行、中国経済の低迷が景気回復に影響を及ぼすことが懸念されます。

こうした事業環境のもと、液晶偏光子保護フィルム“コスモシャインSRF”は、強い需要に牽引され販売を

大きく伸ばしました。一方、セラミックコンデンサ用離型フィルムや包装用フィルムは、需要回復の遅れにより流通在庫の調整が長引き、PCR検査用試薬は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い需要が大幅に減少しました。加えて、一部の製品においては、原燃料価格高騰に対し製品価格の改定が追いつかず、収益性の改善が遅れました。

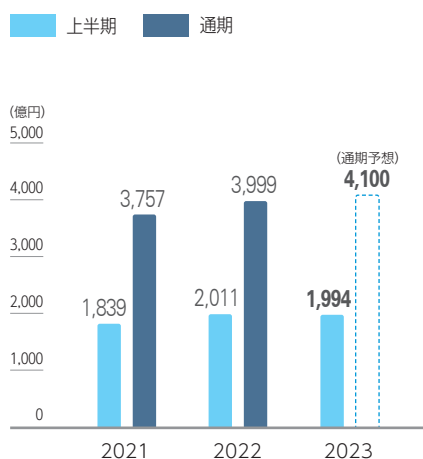
以上の結果、当期間の売上高は、1,994億円と前年同期比0.8%の減収となり、営業利益は、24億円と前年同期比70.1%の減益、経常利益は、10億円と前年同期比84.7%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益30億円を第2四半期連結会計期間において特別利益に計上したこともあり、20億円と前年同期比81.7%の減益となりました。

## 166 中間 業績・財務 ハイライト

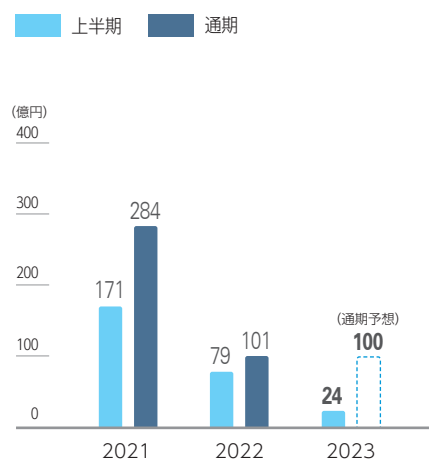
これまでの期末実績はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir/finance.html>



### 売上高 (億円)



### 営業利益 (億円)



## 通期業績の見通し

通期業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、5月11日公表の通期連結業績予想を修正しました。売上高は前年度比2.5%増の4,100億円、営業利益は、前年度比0.6%減の100億円、経常利益は、前年度比9.0%減の60億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、10億円(前年度は親会社株主に帰属する当期純損失6億55百万円)を予想しています。

## 配当について

当社は、安定的な配当の継続を基本としつつ、持続性のある利益水準、将来投資のための内部留保、財務体質の改善などを総合的に勘案のうえ、総還元性向30%を目安として、自己株式の取得を含めた株主還元を行うことを基本方針としております。

上記方針を踏まえ、中間配当につきましては見送らせていただきましたが、期末配当は、現時点において1株当たり40円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### TOPICS

## 社有林「東洋紡 綾の森」が自然共生サイトに認定



東洋紡 綾の森



自然共生サイト認定証授与式

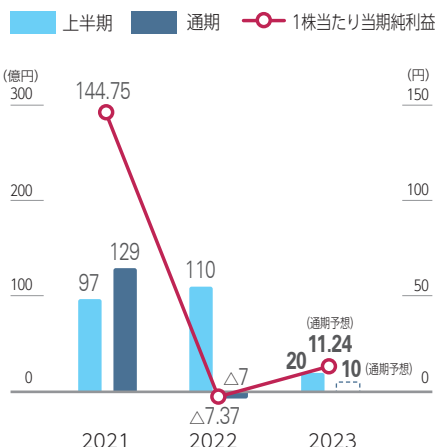
このたび、宮城県東諸県郡綾町(以下「綾町」)にある社有林「東洋紡 綾の森」(以下、「綾の森」)が、環境省より民間の取組み等によって生物多様性の保全が図られている区域である自然共生サイトに認定されました。今後は、OECD\*の国際データベースにも登録される予定です。

当社グループは、1971年より、約140ヘクタール(東京ドーム約30個分)の「綾の森」を保有しています。昨年実施した生態系調査により、クマタカなどの絶滅危惧種を含む希少な動植物が生息・生育していることが判明、本年6月には、生物多様性の保全に向けた取組みを共同で推進するため、綾町と包括連携協定を締結しています。

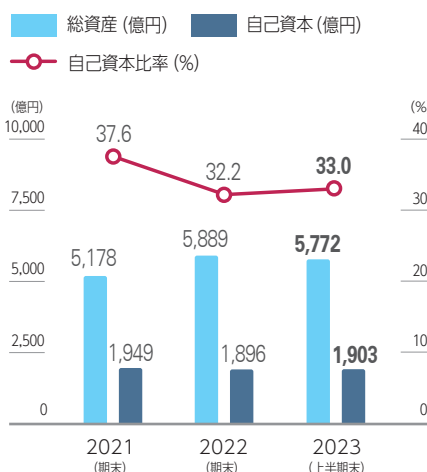
今後も、持続可能な森林管理を推進し、希少動物の生息環境保護に努めます。

\* Other Effective area-based Conservation Measures : 地域、企業、団体によって生物多様性の保全が図られている土地

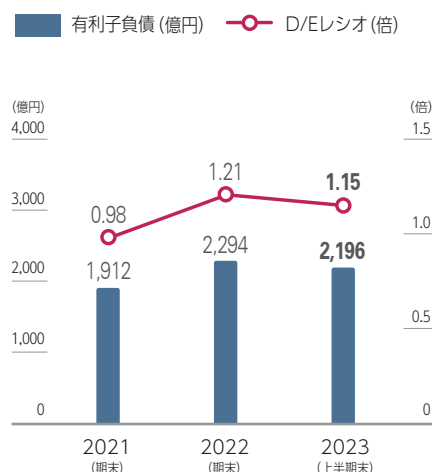
### 親会社株主に帰属する当期純利益 (億円) 1株当たり当期純利益 (円)



### 総資産・自己資本・自己資本比率



### 有利子負債・D/E レシオ



# セグメント別業績の概要



## フィルム

売上高 **781 億円** **5.0%増** (前年同期比) 営業利益 **14 億円**

■ **包装用フィルム** 原燃料価格高騰に対し製品価格の改定を進めましたが、流通在庫の調整が長引き、第1四半期、第2四半期を通じて荷動きが低調となったことに加え、新機台の立上げ費用が高まりました。

■ **工業用フィルム** 液晶偏光子保護フィルム“コスモシャインSRF”が強い需要に牽引され販売を大きく伸ばしました。セラミックコンデンサ用離型フィルムは、需要回復の遅れにより、サプライチェーン全体での在庫調整が長引き苦戦しました。



## ライフサイエンス

売上高 **166 億円** **14.2%減** (前年同期比) 営業利益 **24 億円**

■ **バイオ事業** 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、PCR検査用試薬の販売が大幅に減少しました。  
 ■ **メディカル事業** 人工腎臓用中空糸膜の販売が堅調に推移しました。

■ **医薬品製造受託事業** 2023年7月にFDAよりWarning Letterが解除され、収益性が改善しました。



## 環境・機能材

売上高 **525 億円** **5.8%減** (前年同期比) 営業利益 **4 億円**

■ **樹脂・ケミカル事業** エンジニアリングプラスチックは、国内の自動車生産台数が回復し販売量を確保しました。工業用接着剤“パイロン”は、中国をはじめアジア向けの販売が低調でした。水現像型感光性印刷版用途の光機能材料は、北米向けの販売が低調でした。

■ **環境・ファイバー事業** リチウムイオン電池セパレータ製造工程で使用されるVOC回収装置は、受注好調も出荷ずれ込みにより販売が減少しました。高強力ポリエチレン繊維“ツヌーガ”は耐切削手袋用途の販売回復が遅れました。不織布マテリアルは、衛材用途や土木用途での販売減に加え、原燃料価格高騰の影響を受けました。



## 機能繊維・商事

売上高 **457 億円** **0.7%増** (前年同期比) 営業利益 **△9 億円**

■ **衣料繊維事業** 不採算商材からの撤退完了と製品価格の改定が進み収益性が改善しました。

■ **エアバッグ用基布事業** 自動車生産台数の回復に伴う販売量の増加に加え、原料価格の上昇に対する製品価格の改定が進み、収益性が改善しました。



## 不動産・その他

売上高 **66 億円** **3.3%増** (前年同期比) 営業利益 **14 億円**

不動産、エンジニアリング、情報処理サービス、物流サービス等のインフラ事業は、それぞれ概ね計画どおりに推移しました。

[ 営業利益 消去または全社 △24億円 ]

## 四半期連結貸借対照表の要旨 (単位:百万円)

科目	当上半期末 (2023年9月30日現在)	前期末 (2023年3月31日現在)	科目	当上半期末 (2023年9月30日現在)	前期末 (2023年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	267,711	299,133	流動負債	181,664	202,500
固定資産	309,490	289,773	固定負債	173,744	164,984
有形固定資産	261,825	240,234	負債合計	355,408	367,484
無形固定資産	4,508	4,633	<b>純資産の部</b>		
投資その他の資産	43,157	44,906	株主資本	152,880	153,840
			その他の包括利益累計額	37,452	35,748
			非支配株主持分	31,462	31,834
			純資産合計	221,793	221,422
資産合計	577,201	588,906	負債・純資産合計	577,201	588,906

## ラベル台紙の材料リサイクルで資源循環 ～ポリエステル系合成紙“カミシャイン”～



当社は、ラベル台紙用途のポリエステル系合成紙“カミシャイン”離型フィルム（以下、「本製品」）のリサイクル技術を開発しました。日用品の容器や食品パッケージなどに使用されるタックラベルの台紙は、ポリエチレン樹脂などでコーティングされた紙製が多く、異素材が混ざっていることから、リサイクルが困難で、廃棄・焼却されることが一般的です。

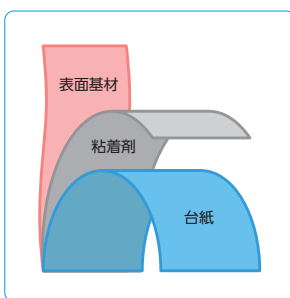
ラベル台紙を本製品に置き換えることで材料リサイクルを経て、“カミシャイン”の原料の一部として使用できるため、廃棄量、二酸化炭素の排出量を削減できます。

このリサイクル技術を活用し、昨年より、当社と日榮新化株式会社、シオノギファーマ株式会社、株式会社トッパンインフォメディア、三井物産ケミカル株式会社の業界を横断した5社が共同で「資源循環プロジェクト」を開始し、本年9月には、「第6回エコプロアワード」※の優秀賞を受賞しました。

当社は、今後も環境配慮型の製品ラインナップを拡充するなど、脱炭素社会、循環型社会の実現をめざします。



“カミシャイン”離型フィルム



タックラベルの構造(イメージ)

※主催：一般社団法人サステナブル経営推進機構  
2050年カーボンニュートラルの達成やサーキュラーエコノミー型経済への転換に貢献する製品やサービスを表彰する制度。



資源循環プロジェクト 公式ウェブサイト  
<https://www.shigenjunkan.com/>



## 「プラチナくるみん」認定を初取得



当社は、厚生労働大臣より、子育てサポート企業のなかでも、より高い水準の取組みを行っているとして「プラチナくるみん」認定を受けました。

男性の育児休業取得の促進、出産後の女性が継続して活躍できる環境づくりなどが評価されました。

今後も一人ひとりが能力を十分に発揮できるよう、ワーク・ライフ・バランスや健康経営、ダイバーシティなどを推進します。



### 四半期連結損益計算書の要旨 (単位:百万円)

科目	当上半期累計 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)
売上高	199,419
売上原価	157,659
売上総利益	41,760
販売費及び一般管理費	39,399
営業利益	2,361
営業外収益	2,293
営業外費用	3,616
経常利益	1,038
特別利益	3,047
特別損失	998
税金等調整前四半期純利益	3,086
法人税等	1,519
四半期純利益	1,567
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△444
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,011

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨 (単位:百万円)

科目	当上半期累計 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 30,765
現金及び現金同等物の期首残高	60,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,439

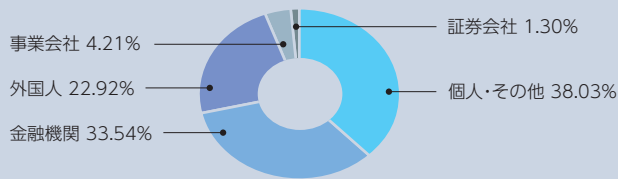
(記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております。)

## 会社の概要・株式の状況

社名 東洋紡株式会社  
 英文社名 TOYOBO CO., LTD.  
 証券コード 3101  
 創立 1882年(明治15年)5月3日  
 設立 1914年(大正3年)6月26日  
 資本金 51,730,003,166円  
 本社 大阪市北区梅田一丁目13番1号  
 (代表 06-6348-3111)  
 東京支社 東京都中央区京橋一丁目17番10号  
 名古屋支社 名古屋市西区市場木町390番地  
 従業員数 連結 10,985名 単体 3,130名

発行可能株式総数 200,000,000株  
 発行済株式の総数 89,048,792株  
 (自己株式948,737株含む)  
 株主数 64,861名

### 株式分布の状況(所有者別)



### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,211	17.27
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8,501	9.65
東洋紡従業員持株会	2,429	2.76
GOVERNMENT OF NORWAY	2,384	2.71
東友会	2,038	2.31
日本生命保険相互会社	1,750	1.99
明治安田生命保険相互会社	1,402	1.59
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,241	1.41
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,199	1.36
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	1,109	1.26

(注)持株比率は、自己株式(948,737株)を控除して計算しています。

### 関係会社

	国内	海外	計
連結子会社	21	31	52
持分法適用会社	3	2	5
計	24	33	57

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 (期末の配当金受領株主確定日 3月31日)  
 定時株主総会 6月に開催します。  
 基準日 定時株主総会の基準日は3月31日です。  
 その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。  
 単元株式数 100株  
 公告掲載ホームページアドレス <https://www.toyobo.co.jp>  
 電子公告による公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および  
 全国各支店で行っています。

### 各種手続のお申出先

- 住所変更、配当金の受け取り方法のご指定、  
単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

区分	お申出先
証券会社でお取引をされている株主さま	株主さまの口座のある証券会社
特別口座(証券会社に口座のない)の株主さま	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (上記、電話照会先をご参照ください。)

- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である  
三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社ウェブサイト  
 株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら →

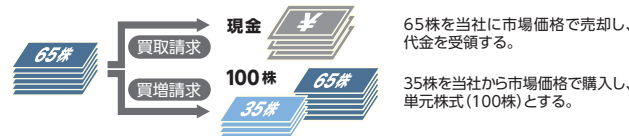


### 単元未満株式(1~99株)をお持ちの方へ

単元未満株式をお持ちの場合、当社に対して、次の請求を行うことにより、売却または100株におまとめいただくことができます。ぜひ、以下の制度をご利用ください。

<b>買取制度</b>	単元未満株式の買取を請求する。	<b>買増制度</b>	単元株式(100株)にするため、不足する株数の株式の売り渡しを請求する。
-------------	-----------------	-------------	--------------------------------------

### (例)当社株式65株をお持ちの場合



お手続きにつきましては、上記「各種手続のお申出先」へお問合せください。



← 株主・投資家情報はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir.html>  
 統合報告書はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir/library/integrated.html> →

本報告書掲載のTOPICSにつきましては、2023年9月30日時点の情報です。

